

# 超高強度繊維補強コンクリートパネルライニングによる構造物補修 ダクトパネルライニング工法



ダクトパネルライニング工法は、超高強度繊維補強コンクリート(ダクト)を用いた高耐久性薄肉埋設パネルです。ダクトパネルをコンクリート構造物に適用することで、構造物の長寿命化、維持管理費の縮減を実現することができます。また、その他のパネルライニング工法と違い、周囲の景観を損なうことが無く、修景利用が可能です。

## ダクトパネルライニング工法の特徴

- ① 薄肉化により運搬・組立が容易に行えます。また必要に応じて加工も可能です。
- ② 型枠材としてコンクリート打設時の側圧等の荷重に耐える十分な曲げ強度、剛性を有しています。
- ③ 打設されたコンクリートと一体化し、鉄筋がぶり厚として考慮でき、圧縮部材の有効断面として適用できます。
- ④ 塩害、凍結融解及び磨耗等の発生する劣悪な環境下においても、コンクリート構造物に高耐久性を付与します。
- ⑤ ダム、頭首工の土砂吐けや固定堰等、耐衝撃、耐摩耗工法として適法可能です。
- ⑥ 景観向上のための表面化粧や着色が可能です。(FRPM板等、その他のパネル工法では対応できません)

## ダクトパネルの物性及び仕様

### 物性値一覧

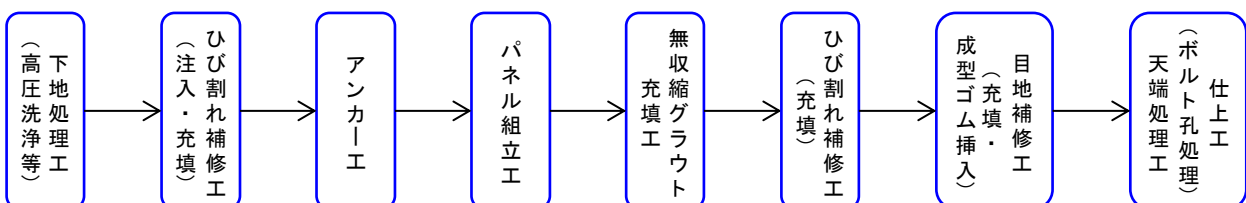
項目	特性値
粗度係数	0.0087(平滑板)
圧縮強度	215N/mm <sup>2</sup>
曲げ強度	40.3N/mm <sup>2</sup>
引張強度	8.84N/mm <sup>2</sup>
静弾性係数	52.1kN/mm <sup>2</sup>

### 仕様

項目	特性値
密度	2.58g/cm <sup>3</sup>
板厚(一般仕様)	20mm以上
板厚(修景仕様)	25mm以上(模様含む)
板厚(特殊)	30~50mm (頭首工エプロン部等)

※上記の値は、試験結果の代表値であり、品質保証値および規格値ではありません。

## ダクトパネルライニング工法 施工フロー



## ダクトパネルライニング工法【頭首工仕様】の施工例



① 下地処理工(高圧洗浄)



② パネル設置工(高さ調整)



③ アンカー工



④ パネル設置工(パネル固定)



⑤ 無収縮グラウト充填工



⑥ 仕上げ工(充填材充填)

## ダクトパネルライニング工法【水路・ダム】の施工例



水路：導水路



ダム：土砂吐け部

この内容は2022年12月現在のものです  
(事務局)

ベルテクス株式会社

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2

TEL : (03)3556-0472 FAX : (03)3556-2721

URL : <http://www.infra-mainte.jp>

# インフラ保全技術協会

Association of Maintenance Technology for Infrastructure